


労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	かがやくあおぞら	事業所番号	2715805011
住所	大阪市平野区長吉出戸4-5-50 2F	管理者名	近藤 哲也
電話番号	070-4230-1065	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：株式会社 shoichi 長吉倉庫 実施日程：2月10日 実施の概要</p> <p>化粧品業界における廃棄問題と社会的役割をテーマに、業界構造や廃棄の発生要因を理解し、サーキュラーエコノミーやSDGsの視点から持続可能な取り組みを学ぶとともに、廃棄削減策を検討する研修を実施。</p> <p>【利用者数】20名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>化粧品業界における廃棄問題や社会的役割への認識を高め、サーキュラーエコノミーやSDGsの視点を踏まえた主体的な行動や就労意識の向上を図る。</p> <p>化粧品の再資源化などに関する専門知識を学ぶ事で作業背景を理解する事で社会的課題への理解を深める</p>	
<p><成果></p> <p>専門知識の習得を行った結果、化粧品業界における廃棄問題や社会的役割への理解が深まり、作業の背景を踏まえて業務に取り組む姿勢が向上するとともに、指示理解力・作業の正確性などの就労スキルが改善し、安定した作業遂行と主体的な行動につながった。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>研修後は業務への責任感が高まり、周囲との連携もスムーズになっています。単なる作業遂行にとどまらず、全体の流れを意識した行動が見られるようになり、職場全体の安定した業務遂行に寄与しています。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社shoichi (大友 仁志)

利用者からの意見・評価

<p>Aさん・・・化粧品の廃棄問題や社会的な役割について知ることができ、今までよりも仕事の意味を考えながら作業に取り組めるようになりました。</p> <p>Bさん・・・自分の行っている作業が社会とつながっていることが分かり、仕事へのやる気が以前より高まりました。</p> <p>Cさん・・・作業の内容だけでなく、その背景や目的を理解することで、指示を待つだけでなく自分から確認や相談をするようになりました。</p> <p>Dさん・・・環境問題や企業の取り組みに興味を持つようになり、これからも意識して仕事に取り組みたいと思いました。</p>
--